



p 2 令和5年度決算
p 6 一般質問(町政を問う)
p14 委員会審査
p17 まちはどうなっちようと



スポーツ少年団
相撲部の
皆さんだよ!!



令和5年度 決算

どう使われたか

一般会計



令和5年度はいつとこカーの実証運行がスタートしたね



令和6年10月8日～9日の2日間で決算特別委員会を開催し、令和5年度の決算を審査。

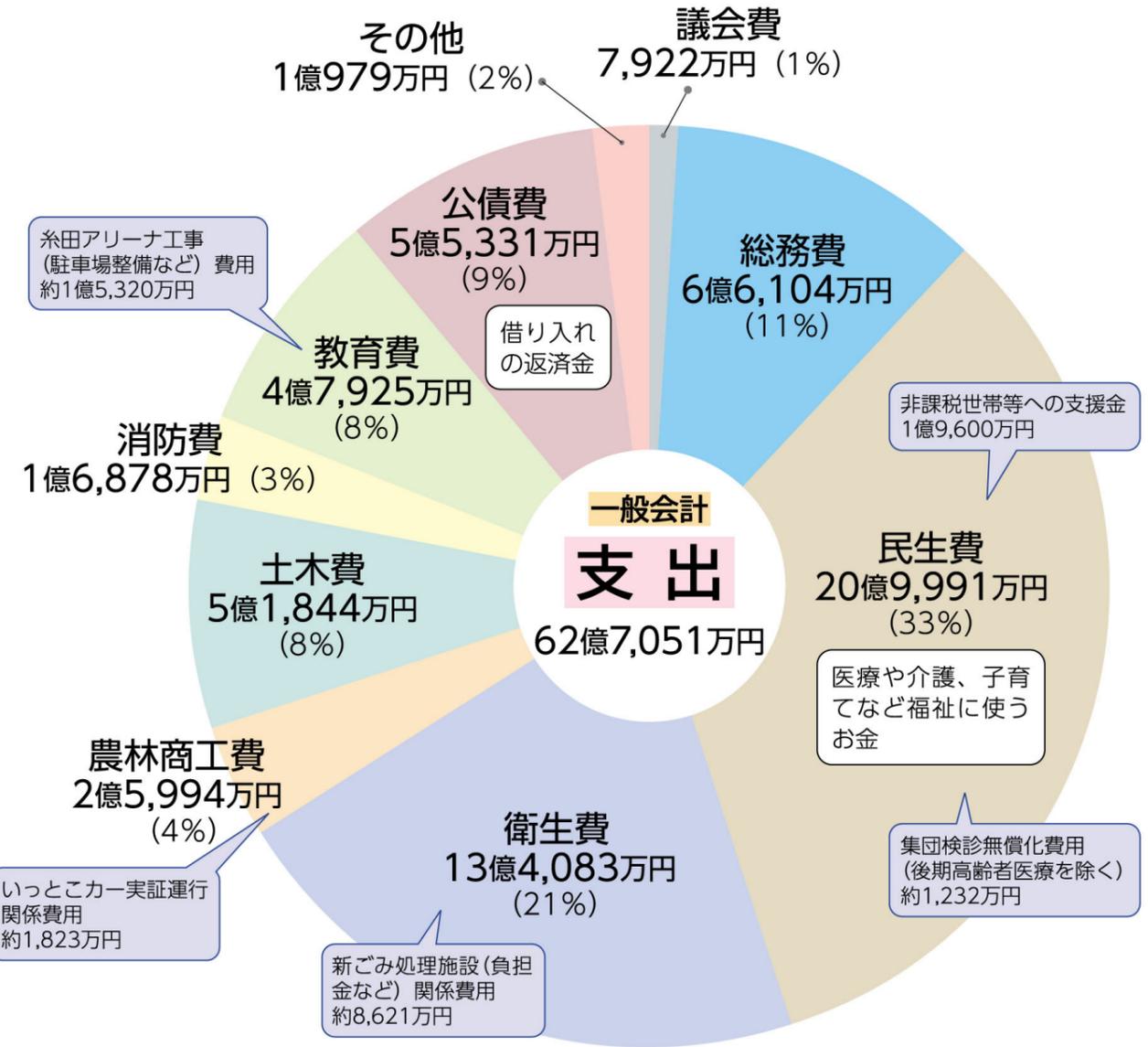
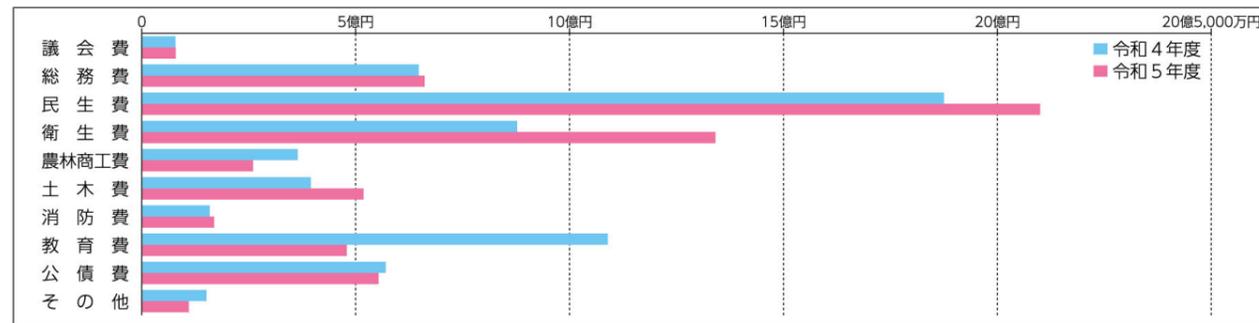
また、令和6年12月定例会において、一般会計他5つの特別会計の決算議案を認定。

支出の前年度比をチェック

令和4年度と令和5年度の支出を費用別に比較。

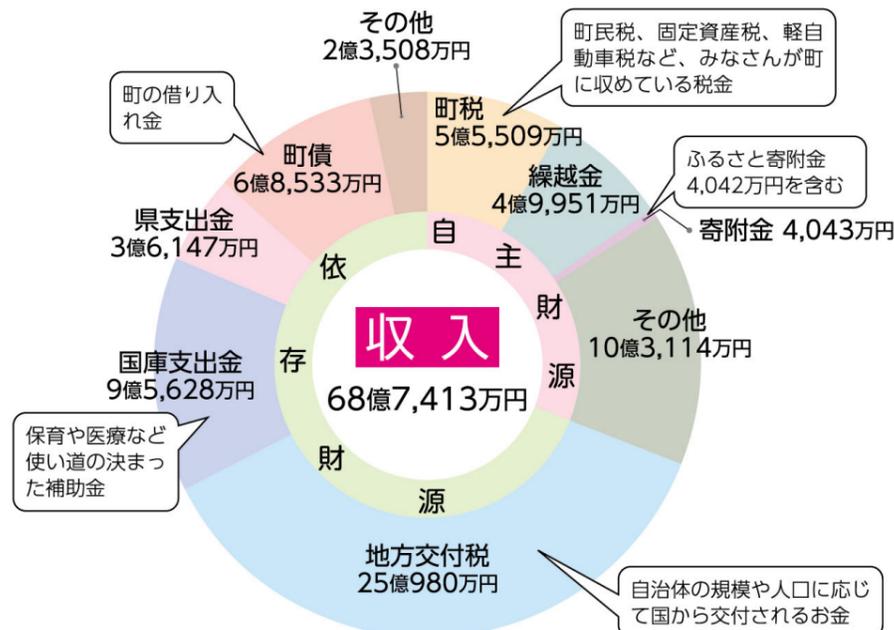
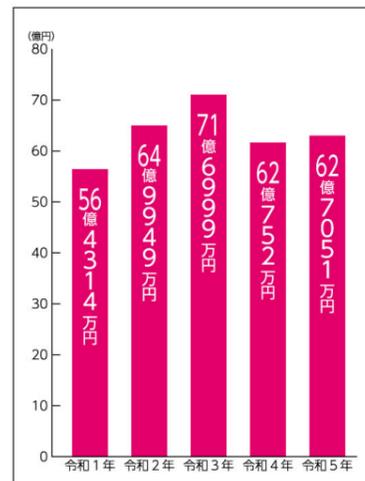
※グラフや表は、四捨五入により総額が一致しないことがある。

	令和4年度	令和5年度	前年度との比較
議会費	7,849万円	7,922万円	73万円 増 (0.9%)
総務費	6億4,740万円	6億6,104万円	1,364万円 増 (2.1%)
民生費	18億7,534万円	20億9,991万円	2億2,457万円 増 (12.0%)
衛生費	8億7,738万円	13億4,083万円	4億6,345万円 増 (52.8%)
農林商工費	3億6,457万円	2億5,994万円	-1億463万円 減 (-28.7%)
土木費	3億9,536万円	5億1,844万円	1億2,308万円 増 (31.1%)
消防費	1億5,862万円	1億6,878万円	1,016万円 増 (6.4%)
教育費	10億8,910万円	4億7,925万円	-6億985万円 減 (-56.0%)
公債費	5億7,026万円	5億5,331万円	-1,695万円 減 (-3.0%)
その他	1億5,100万円	1億979万円	-4,121万円 減 (-27.3%)



教育費が減った原因は？ 糸田アリーナの建設工事費用が令和4年度から大きく減ったからだよ

一般会計の規模は 令和4年度と ほぼ横ばい



会計別の決算状況は

※グラフや表は、四捨五入により総額が一致しないことがある。

	収入	支出	差し引き残	支出の前年度との比較
一般会計	68億7,413万円	62億7,051万円	6億362万円	6,299万円 増 (1.0%)
国民健康保険	9億9,448万円	9億4,968万円	4,480万円	4,353万円 増 (4.8%)
住宅新築資金等貸付事業	1億406万円	699万円	9,707万円	37万円 増 (5.6%)
学校給食センター事業	7,937万円	7,919万円	18万円	71万円 増 (0.9%)
後期高齢者医療保険	3億1,490万円	2億9,302万円	2,188万円	1,633万円 増 (5.9%)
町立緑ヶ丘病院事業	6億4,516万円	7億395万円	-5,879万円	3,630万円 減 (△4.9%)
合計	90億1,210万円	83億334万円	7億876万円	

工事の質が落ちないように

土木課

要望 最低制限価格を公表するようになった影響で、業者や工事の質が落ちないようにしっかりと採点をしてもらいたい。



刈った草が道に散らばっている

土木課

要望 草刈り工事で、業者によっては草を刈りっぱなしにして、翌日以降回収まで放置するところがある。風で道路や住宅、通学路に散らばるので気をつけてもらいたい。



緊急時に水門の操作がしづらい

土木課

要望 水門を管理するハンドルが固くて回しづらいと操作人が以前から要望していた。大雨時に操作できないと困るので、早急に確認をして対応してもらいたい。



不用金の見直しを

教務課

要望 文化財保護費の不用金が多い。調査すれば年間に必要な金額が分かるはずなので、少しでも予算を減らして、他の予算に充てられるようにしてもらいたい。



糸田アリーナ利用者が快適と思える温度調整

教務課

要望 夏に糸田アリーナの通路が暑いとの声があった。不用額もかなり出ているので、通路の温度調整をしてもらいたい。



町民の雇用促進

教務課

要望 糸田アリーナの窓口等管理業務は業者に委託しているが、以前の文化会館のように管理者を町が直接雇用すれば、町民の働き口が増えるのではないかと。



図書館前に椅子やテーブルの設置を

教務課

要望 町民会館の図書館前で昼食等を取る子どもたちのために、折りたためるパイプ椅子やテーブル等を数点設置出来ないかと。



町立病院の受診者数を増やすために

町立病院

要望 リハビリテーション科が好評との声を聞いている。いっとこカー等で利用しやすい環境が整ってきているので、外来患者数も含めて受診者数の向上のために宣伝をしてもらいたい。



令和5年度事業内容をチェック

補助金制度の周知を

防災管財課・建築課

要望 太陽光発電システム設置、糸田町三世同居住宅支援やブロック塀等撤去等といった補助金制度を知らない町民も多い。補助金制度をまとめたチラシを作成して周知してはどうか。町の公式LINEもあるのでぜひ活用を。



高校生世代までの医療費の無償化をお願いしたい

健康福祉課

Q 高校生世代まで子ども医療費を無償化してもらいたい。

A 慎重に検討したい。



滞納問題を解決するために

健康福祉課・教務課

要望 国保等の滞納額を減らすために努力をしてもらいたい。給食費を無償化にすれば、滞納の問題は解決するのではないかと。



決算特別委員会が内容を検証

※決算特別委員会

委員長：仲島 副委員長：早麻

委員：谷口、白銀、松瀬、竹田、山田、小嶋、木下、中原

空き家から伸びてきた枝等の対策

防災管財課

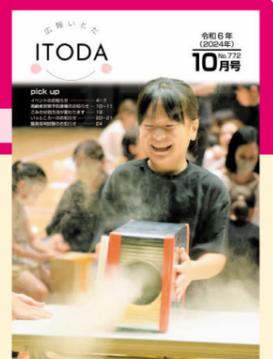
要望 空き家から隣家に木の枝等がはみ出ているとの苦情がある。管理について文書を空き家の持ち主と交わせば、職員もスムーズに対応できるのではないかと。



広報誌に多くの町民の笑顔を

地域振興課

要望 最近の広報誌の表紙は、一人だけをピックアップしている。多くの町民が載るように検討してもらいたい。



竹林の有効活用

地域振興課

要望 近隣自治体では、補助金を活用して竹林をチップにする機械を購入している。チップにすれば肥料になるので、糸田町でも調査研究してもらいたい。



町政を問う!!



令和6年12月定例会では、7人の議員が※一般質問をおこない、活発な議論を展開しました。質問と答弁を要約した内容は7ページから13ページです。



もりした 森下 喬広

問 カスタマーハラスメントの対応について

答 特化した対応マニュアルを作成する

問 東京都が令和6年10月に東京都カスタマーハラスメント防止条例を可決、成立させた。加えて、三重県桑名市で

は、令和6年11月26日に全国の市町村で初めてとなるカスタマーハラスメント防止条例の制定をおこなうと発表している。そこでカスタハラに対する本町の取り組み、および今後の対応について尋ねる。

答 職員の名札を苗字のみの表記に変更した。また、「糸田町不当要求行為等の防止に関する要綱」を改正し、不当要求行為等に対する対応方法や警告、公表等の規定を追加した。

変更した。また、「糸田町不当要求行為等の防止に関する要綱」を改正し、不当要求行為等に対する対応方法や警告、公表等の規定を追加した。

白銀 秀樹 (11ページ)

- 第5次糸田町総合計画の進捗状況
- 防犯カメラ設置の現況
- 街灯のLED化で照射角度が狭くなっているが、今後取付距離を見直す考えは。
- 町内の街灯の設置数はどの位あるのか。
- 自主防災組織の育成や体制の確立は。

森下 喬広 (7ページ)

- カスタマーハラスメントの対応について
- センキョタイムズの放送内容について
- 情報発信手段の活用について。
- 職員が離席する際の対応が不十分である。

小嶋 康子 (8ページ)

- 土地・家に関する相談体制
- 危険木の伐採等に係る費用の補助・対策
- 大きくなり過ぎた竹をチップにする粉碎機の貸出し制度。
- 高校生世代までの医療費助成拡大。

山田 陽一 (9ページ)

- 環境衛生問題について
- 草刈り工事抽選会について
- 医療費18歳まで無償化。田川市・大任町・赤村が実施。糸田町も無償化にできないか。
- たぎりの湯料金、70歳以上無料で良いのでは。

竹田 照美 (10ページ)

- 新病院の建設候補地選定に努力をしたのか
- グラウンド整備を優先するべき

早麻 雄三 (12ページ)

- 高齢者の居場所対策について
- ごみのポイ捨てについて

木下 智康 (13ページ)

- 中学校入学準備金(補助)を出せないか?
- 田川東部環境衛生組合が出した文書と会見について
- 防犯リスクの軽減また再配の手間を削減のため、宅配BOXの補助金を問う。

※一般質問／

議員が町の行政全般について、質問、政策提言をおこないます。糸田町議会は、一人50分以内でおこない、議会だよりには、各議員が要約したものを掲載しています。

執行部

- 総務課 防災管財課 税務町民課 地域振興課 人権推進課 教務課 健康福祉課
- 子育て支援課 建築課 土木課 町立緑ヶ丘病院

問 センキョタイムズの放送内容について

答 公選法違反にはまったくあたらない

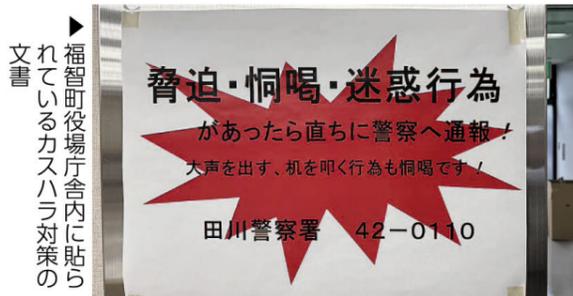
答 県の選管とも確認しており、まったくあたらないというふうに了解を得ている。

問 「町長の森下です、武田をお願いします」という発言は実際にあったのか。

答 私の口から、町長という言葉を言ったかどうかはわからない。

問 今のところどういった対応をする考えか。

答 面識がないので何も言えないけど、議員は面識があるみたいなので、事実の真偽を確認した上で放送していただくように、注意いただければ大変うれし。



福智町役場庁舎内に貼られているカスタハラ対策の文書

加えて、カスタマーハラスメント対応マニュアルを作成し、職員への配布と研修会を実施していきたいと考えている。

問 情報発信手段の活用について。

答 行政情報の発信手段の周知に努め、町民の目につきやすい情報発信に取り組んでいきたい。

問 職員が離席する際の対応が不十分である。

答 パソコン内でのデータ共有ができる掲示板の設置などを検討している。

一般質問

全文が知りたい人は、議事録を閲覧できるよ!





やま だ よういち
山田 陽一



こ じ ま や す こ
小嶋 康子

問 土地・家に関する相談体制

答 担当課と協議をおこなう

問 令和6年4月1日から、相続登記が義務化された。

高齢者は、現在住んでいる家、また亡くなった後に空き家になった場合どのようにしたらよいか。子どもへの相続など、様々悩んでいる方が増えている。近隣の雑草や木などで悩んでいる。そして家・土地に関する補助金も様々ある。窓口が色々あり、町民にとって分かりにくいので、家・土地に関して一つの窓口の相談体制ができないか。

答 空き家に関する件については防災課。空き家バンクに関する関係は地域振興課。太陽光パネル、三世代住宅、木造戸建て耐震化に関する事は建築課。近隣の木や雑草に関

問 環境衛生問題について

答 ホームページ等で周知を図っていく

問 ごみ収集について。令和6年12月1日から、ごみ出し方法が変更になっている。手引きを配布しているが、まだ変更になった事を知らない家庭がある。今後どのように住民へ周知徹底をしていくか。

答 町長 参加者150名と少なかったが、令和6年11月12日と18日

に住民説明会をした。今後はホームページ等で周知を図っていく。

問 収集委託について。令和6年度ののごみ収集委託料約5千926万円。平成29年度は約5千544万円。少しずつ委託料が増えている。町の人口と世帯数は減り続けている。また町はごみ削減に色々取り組みをしているのに、委託料は年々上がっている。

答 町長 一人あたりのごみ単価の委託料は近隣と比べて安いのか。令和7年4月から新処理施設に運搬になる。現在1社で収集しているが、2年前は2社で収集、運搬をしていた。

糸田町 収集計画表
令和6年12月1日より

エリア	収集日	収集時間	備考
1区	12月1日	08:00~10:00	1世帯
2区	12月2日	08:00~10:00	1世帯
3区	12月3日	08:00~10:00	1世帯
4区	12月4日	08:00~10:00	1世帯
5区	12月5日	08:00~10:00	1世帯
6区	12月6日	08:00~10:00	1世帯
7区	12月7日	08:00~10:00	1世帯
8区	12月8日	08:00~10:00	1世帯
9区	12月9日	08:00~10:00	1世帯
10区	12月10日	08:00~10:00	1世帯
11区	12月11日	08:00~10:00	1世帯
12区	12月12日	08:00~10:00	1世帯
13区	12月13日	08:00~10:00	1世帯
14区	12月14日	08:00~10:00	1世帯
15区	12月15日	08:00~10:00	1世帯
16区	12月16日	08:00~10:00	1世帯
17区	12月17日	08:00~10:00	1世帯
18区	12月18日	08:00~10:00	1世帯
19区	12月19日	08:00~10:00	1世帯
20区	12月20日	08:00~10:00	1世帯
21区	12月21日	08:00~10:00	1世帯
22区	12月22日	08:00~10:00	1世帯
23区	12月23日	08:00~10:00	1世帯
24区	12月24日	08:00~10:00	1世帯
25区	12月25日	08:00~10:00	1世帯
26区	12月26日	08:00~10:00	1世帯
27区	12月27日	08:00~10:00	1世帯
28区	12月28日	08:00~10:00	1世帯
29区	12月29日	08:00~10:00	1世帯
30区	12月30日	08:00~10:00	1世帯

▲ごみ分別説明会で配付された資料

町政を問う

することは税務町民課。その対象が空き家である場合には防災課と、内容によって別々の受付や相談を受けている状況である。

補助制度の案内、近隣の苦情に対する対応の振り分けも案内できるように、コンシェルジュ的な能力も必要になってくるのではないかと思われる。協議をおこない、可能なおところからスタートできるように努めていきたい。



これも質問

問 大きくなり過ぎた竹をチップにする粉砕機の貸出し制度。近隣自治体の情報収集に努め、調査研究したい。

答 町長 全額は無理にしても前向きに検討。

問 高校生世代までの医療費助成拡大。

問 危険木の伐採等に係る費用の補助・対策

答 既に実施している自治体を参考に調査研究したい

問 大きくなり過ぎている木が町のあちこちに見える。老木になった木は特に折れやすく、危険な木になると人命にも関わる。

佐賀県上峰町では道路、住宅等への倒木被害から町民の生命および財産を保護するため、危険木伐採プロジェクトを編成し、約3か年の期間をもって町内の危険木伐採の促進を図っていくとしている。支



道路に飛び出している木

援補助金も出している。町としてしっかり取り組んでいきたい。

答 町内の各所に樹齢の経過した高木等が見られる。危険木としての把握はできていない。

これまでも台風等の影響で倒れて、道を塞ぐといったものについては町で対応した実績がある。危険木の助成制度については、全国で数市町村が実施している。住宅等への倒木被害から町民の生命、財産を保護する必要があると思うが、危険木と判断する基準や様々な整備をする必要がある。既に実施している自治体を参考に調査研究していきたい。

問 草刈り工事抽選会について

答 担当課と協議をして検討する

問 年に2回、草刈り工事を実施している。この抽選会が約20年続いている。

当時はA・B・C・Dランク業者があり、C・Dランク業者が草刈り抽選会に参加していた。今はA・B業者しかないの、B業者のみが抽選会に入っている。

近年は辞退する業者がいるので、場合によっては複数の草刈り工事を受

ける業者がいる。これは明らかに不平等。業者数と工事数が同じで、参加すれば一つはもらえるシステム。抽選であるならば当り外れがあっても良いと思う。

この不平等さを解消するには、今後は全業者を対象におこなったらいと思うが、なぜこのようなシステムが長年続いているのか。

これも質問

問 医療費18歳まで無償化。田川市・大任町・赤村が実施。糸田町も無償化にできないか。

答 町長 どこまで補助できるかは、担当課と十分協議していく。

問 たぎりの湯料金、70歳以上無料で良いのでは。

答 町長 担当課と協議し、前向きに考えていきたい。

町政を問う

答 副町長 当時は仕事量がA、B、C・Dランクで違っていたので、補う形でC・Dランクが入っていたと聞いている。現在では、工事の発注の状況も違うし、近年の発注実績を鑑み、参加条件の見直しについて、前向きに検討していく。



しろがね ひでき
白銀 秀樹



▲横断歩道設置の要望
をしている箇所

問 新病院の建設候補地選定に努力をしたのか グラウンド整備を優先するべき

答 苦渋の判断で町民グラウンドに代替地は戸石グラウンドを考えている

問 新病院の建設候補地選定に努力をしたのか。

答 町民グラウンドありきではないし、今いろんな意見があることも私も重々承知している。

実際、私も当初プール跡地も考えた。それから民有地。最初から私も町民グラウンドありきで動いたわけではない。

民有地にしても、コン



たけだ てるみ
竹田 照美

町政を問う

問 子どもたちのためにも、グラウンド整備を優先するべきではないか。

答 町民グラウンドの代替地としては、まず戸石グラウンドを考えて、来年度予算でまず実施設計、設計業務を委託して病院が建つ前に代替地についての整備もこなっていききたい。

答 町民グラウンドを使っている色々なスポーツ、ウォーキング、それからソフトボールや野球等、これらスポーツ選手を目指している子どもたちの夢を潰さないように、早く解決して、進めていきたい。遅れることはできないと考えている。



▲町民グラウンド

問 第5次糸田町総合計画の進捗状況

答 不十分な部分もあるが実現に向けて取り組んでいく

問 町の基本施策である生活の安全、安心の確保、4つの施策の防犯対策の充実強化と、自主防犯組織の設置について問う。

答 自主防犯組織とは、地域住民が自発的に結成し、地域の安全を守るための活動をおこなう団体で、地域の安全を確保するために必要不可欠な取り組みであるが、具体的な組織の立ち上げにはいたっていない。今後は広報やホームページで周知をおこない、自主防犯組織の募集に向けて進めていきたい。

問 交通安全教室等の開催について。

答 交通安全教室等の開催については、交通安全大会の中で、交通安全教室的なものは実施した。

問 防犯カメラ設置の現況

答 段階的に防犯カメラの設置計画をしていきたい

問 近年、不審者が闇バイトでの強盗致傷事件など多発している現状。防犯カメラは非常に大きな役割を果たしている。早急な対応で、町内全域への増設をお願いしたい。

答 現在数箇所稼働しており、新たに本年度4箇所設置した。防犯カメラの設置は、地域の安全を確保するための重要な施策として進めている。

問 空き家の利活用。現状と、空き家バンク制度の取り組みについて問う。

答 利活用については、町内の空き家などの有効活用を図り、良好な空き家の市場への流通を促進するため、成約時の奨励金やリフォーム

問 今後、本計画をどのように取り組んでいくのか。

空き家バンク制度助成事業	
成約奨励金	双方各5万円
リフォーム費用	50万円限度
引越し費用	10万円限度

▲白銀議員が執行部からの回答を基に作成した表

問 街灯のLED化で照射角度が狭くなっているが、今後取付距離を見直す考えは。

答 明るさに影響が出ている事は承知。街灯の設置基準を見直すことを検討する。

問 町内の街灯の設置数はどの位あるのか。

答 現在LED化となり1千270灯ある。

問 自主防災組織の育成や体制の確立は。

答 自主防災組織16団体、各行政区に計画策定を要望。



ともやす 智康
きのした 木下



▲糸田中学校の新制服
(イメージ写真)

答 保護者からの要望や、近隣中学校のブレザーへの変更、女子生徒からスカート履きたくないとの意見。

問 制服が変わった経緯は？

問 中学校入学準備金(補助)を出せないか？

答 今のところ否定的、現時点では後ろ向きに答える

問 就学支援制度以外の家庭への入学準備金の給付を考えてもらえないか？
昨今の物価高で、特に育ち盛りの家庭、いわゆる子育て世代は家計が苦

答 前の学生服よりも価格は安価で動きやすく、快適な着心地であり、多様性が求められる時代において、男は学ラン、女はセーラー服と決めつけるのではなく、ジェンダーレス制服としての役割もあり、時代に適した制服である。
私が心配するのは、この3年間はお下がりが多いからではない。

問 制服が変わることについて全体的な意見や思いは？

答 物価高もあり、賃金も上がらない。どの家庭も生活が苦しい状況は把握できる。ただし、中学校への入学祝い金というのは、今のところ否定的にならざるを得ない。小学校は入学祝い金というのを支給している。現時点では、後ろ向きに答えざるを得ない。

しく、たとえ独り親家庭でなくても、非常に苦しくなっている。少しでも子どもたちのことを思うのであれば、入学時に給付というのを考えてもらえないか。新入生よりお下がりを利用できなくなる。財政が厳しいのは分かるが、子どもたちのためにも、少しでもお金を使ってほしいと思う。

問 健康福祉課は、意義のある取り組みをおこなっている。しかし

答 居場所づくりが重要であるとの認識は、以前の答弁と変わりない。
参加者の意見集約をおこない、改善すべき点などを確認し、事業の在り方について、異世代交流等を踏まえ検討する。

問 町の現状認識、および今後の方向性はいかがか。

答 閉じこもり予防の観点からも居場所づくりが重要

問 高齢者の居場所対策について



ゆうぞう 雄三
はやま 早麻

し、新規の参加者が少ないという課題もある。現状の課題、およびその解決策について問う。

答 課題は男性の新規の参加が乏しいということ。いずれの事業にも参加されていない人に対し、他の業務等で会うときなどを捉えて、アプローチに努めていきたい。

その他、見いだせていない課題もあると思うので、意見集約で何か見つけられればと思っている。

問 ごみのポイ捨てについて

答 まずは啓発活動をしっかりおこなっていく

問 ポイ捨ては、美観を損ねるだけでなく、環境衛生上の問題としても看過できない。
環境省の調査では、空き缶が22%、ペットボトルが20%、たばこの吸い殻が17%、プラスチック製容器包装が16%となっている。

本町においては、数において圧倒的にたばこの吸い殻が多いように感じる。そこで、ポイ捨てについて町はどのような

な現状認識を持っているのか。

答 多くの場所でポイ捨てを確認しており、たばこの吸い殻はかなり多く見られる。ポイ捨てのひどい場所等は、そのつど清掃等をおこなっている。

それだけでは片付かないので、多くの住民にも収集清掃に協力をいただいている。しかし、きれいになってもすぐに散らかってしまうという現状である。

問 「糸田町環境美化に関する条例」に基づく具体的な施策はどのようなものがあるか。

答 年3回の町内一斉の環境美化活動、地域住民で組織する団体がこなう空き缶回収活動に対し、回収活動

奨励金を支給している。

問 たばこ税のいくらかを財源として、既存施策の拡充、新規施策の実施をおこなってはどうか。

答 たばこ税は目的税ではないので、環境分野にも活用可能だと思っている。財政局とも協議しながら、この財源を活用した取り組みについて検討していきたい。



▶ 町内のポイ捨て現場

問 田川東部環境衛生組合が出した文書と会見について

答 糸田住民が困らないために、田川市よ目を覚ましてくれ

問 田川市長並びに田川市議、田川市の執行部を貶める一方的に批判するような会見を、7人の町村長がそろっておこなったのか？

答 糸田住民が困らないために、「田川市よ目を覚ましてくれ」という思いで文書を提出し、記者会見もおこなった。

では令和7年4月から新ごみ施設の受入ができなくなった。と、なぜこのように町民の不安をおおるような文書を出したのか？
4月から受入れが出来た際には、田川市長並びに田川市議に謝罪するつもりはあるのか？

問 結果的に火入れ式もできたが、文書

答 まったくない。

これも質問
問 防犯リスクの軽減また再配の手間を削減のため、宅配BOXの補助金を問う。
答 町独自の実施していく制度設計を踏まえ、研究していきたいというふう

総務文教振興常任委員会

主に、総務課・防災管財課・税務町民課・地域振興課・人権推進課・教務課に関する事項を審査調査します。

生産調整推進対策費 125万円

地域振興課

説明 県の米の生産調整に基づく取り組みとして、全水田所有者から抛出金を出してもらっているが、減反に協力した所有者に対しての補償金額が抛出金より多いため、不足分を町が補填するための費用。

要望 新規農業者の人口を増やすための施策を考えてもらいたい。



出納室改修工事費 約132万円

防災管財課

説明 税公金セルフ収納機導入に向け、庁舎内にある出納室を改修するための工事費用。



田川市3線沿線地域交通体系整備事業基金負担金 830万円

地域振興課

説明 平成筑豊鉄道の維持に必要な資金が不足しているため、不足分の一部を沿線地域が負担するための費用。



建設厚生常任委員会

主に、健康福祉課・子育て支援課・建築課・土木課・町立緑ヶ丘病院に関する事項を審査調査します。

宮床団地関連

建築課

E棟建設工事費 3億3,436万円

説明 宮床団地建設に係る費用。A～D棟まで完成して、現在はF棟を建設中。

F棟は令和6年度内に完成予定だよ



工事監理等業務委託料 約514万円

説明 E棟建設工事に関する監理等を委託するための費用。

自立支援給付費 2,886万円

健康福祉課

説明 障がい者の方がホームヘルパーや施設入所等のサービスを利用するための費用を一部町が負担しているが、当初の予算より見込みを越えたため、補正をするもの。



ピックアップ



○議案第55号 糸田町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例
上記の条例改正により、ごみ袋の料金改定となった。値段は下記の通りとなる。

今年の4月1日から値下げするよ

燃えるごみ

	旧価格	新価格
大 (10枚)	800円	550円
小 (10枚)	600円	350円
極小 (10枚)	300円	200円

資源ごみ(可燃物)

	旧価格	新価格
指定袋 (10枚)	600円	350円
極小 (10枚)	300円	200円

資源ごみ(かん・ビン)

	旧価格	新価格
指定袋 (10枚)	600円	350円
極小 (10枚)	300円	200円

資源ごみ(その他不燃物)

	旧価格	新価格
指定袋 (10枚)	600円	350円
極小 (10枚)	NEW!	200円

Q どのような計算方法で値下げの金額を決定した?

A 昨年までの田川市郡(糸田町含む)の平均価格から金額の算出をおこなった。

寄附金関係

企業版ふるさと寄附金 約1,328万円

説明 西日本シティ銀行からの寄附金。出納室に設置予定の税公金セルフ収納機を導入するための費用に充てる。

一般寄附金 300万円

説明 個人から糸田町への寄附金。



まちは どうなっしょうと



しろじんじょう 城尋常小学校

糸田町の歴史をお伝えするよ！

◆城尋常小学校

糸田城址の跡地に尋常小学校として建設。児童数増加によって大正2年4月に開校して、大正12年8月に閉校となった。

※尋常小学校とは

6年制の学校で義務教育だった。卒業後は2年制の高等小学校や5年制の旧制中学校等の学校に進学。当時の義務教育は6年間だったので、尋常小学校卒業後は就職する子どももいた。



城尋常小学校はどこに建てていたの？

糸田城址の土地に建てていたんだって。詳細は下へ！



▲跡地に建てられた記念碑

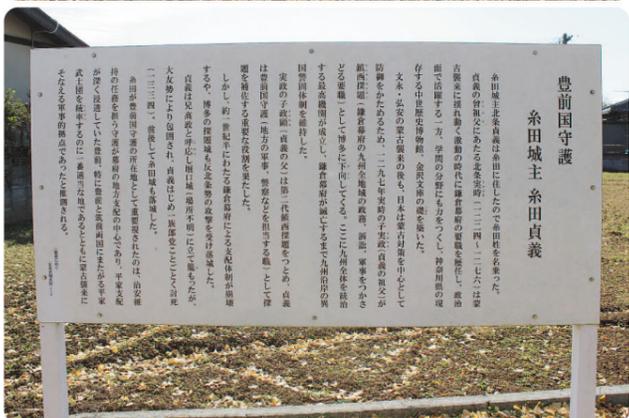


▲城尋常小学校第70回卒業生の写真

糸田城址

◆糸田城址とは

鎌倉時代末期、豊前国守護(地方の軍事、警察などを担当する職)だった糸田貞義が居城したとされていた場所。現在は糸田貞義や糸田城址にまつわる石碑等が建てられている。



令和6年第4回糸田町議会定例会 (令和6年12月4日~12月12日)

	件名	結果	詳細
議案	令和5年度糸田町一般会計歳入歳出決算認定について	認定	全会一致
	令和5年度糸田町国民健康保険事業勘定特別会計歳入歳出決算認定について	認定	
	令和5年度糸田町住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	
	令和5年度糸田町学校給食センター事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	
	令和5年度糸田町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定	
	令和5年度糸田町立緑ヶ丘病院事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	
	専決処分について(令和6年度糸田町一般会計補正予算)	承認	
	専決処分について(訴えの提起)	承認	
	専決処分について(訴えの提起)	承認	
	糸田町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例	可決	
令和6年度糸田町一般会計補正予算	可決		
令和6年度糸田町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算	可決		
令和6年度糸田町後期高齢者医療特別会計補正予算	可決		
指定管理者の指定について	可決		
糸田町固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意		
糸田町消防委員会委員の選任について	同意		
糸田町消防委員会委員の選任について	同意		
糸田町消防委員会委員の選任について	同意		
「持続可能な学校の実現をめざす」実効性ある学校の働き方改革、長時間労働是正を求める意見書採択の請願について	採択		
「持続可能な学校の実現をめざす」実効性ある学校の働き方改革、長時間労働是正を求める意見書	可決		

議長交際費執行状況 (令和6年10月~12月)

- 令和6年12月26日
- 摘要 香典代および生花代1件
- 合計金額 25,000円



入札結果

- 工事名 神田町・松山線張りコンクリート設置工事
- 業者名 (株)正秀
- 予定額 8,064,000円
- 最低制限価格 7,290,000円
- 落札額 7,290,000円
- 落札率 90.4%

視察受け入れ

山口県周南市議会 一令和6年10月23日

- ◆視察内容 道の駅とだ
- ◆参加議員 井手元・小嶋・白銀・竹田・中原

周南市議会議員6名が来町。大藏駅からの説明ののち現地での視察をおこない、糸田町の魅力をアピールした。



兵庫県播磨町議会 一令和6年10月25日

- ◆視察内容 いっとこカー
- ◆参加議員 井手元・小嶋・白銀・松瀬・早麻・仲島・竹田・森下

播磨町議会議員および職員計9名が来町。車輛に試乗してもらい、いっとこカーの良さを伝えることができた。



研修等報告

町村議会1期目議員等研修会 一令和6年10月31日

- ★場所 福岡県自治会館
- ★参加議員 白銀・早麻・森下
- ★研修内容 持続可能な行政サービスのための予算・決算審議

予算・決算審議に関する専門的な知識を深めることができた。本研修で得た知識を活かし、財政健全性を確保しつつ、住民の安全・安心を支える施策を推進していくために尽力していきたい。



田川郡町村議会議員研修会 一令和6年11月5日

- ★場所 香春町民センター
- ★参加議員 井手元・小嶋・谷口・早麻・仲島・竹田・森下・中原
- ★研修内容 議会のコンプライアンスについて

議員としての職務を果たすためには、単に法令を遵守するだけでなく、高い倫理観と社会的責任を持つことが不可欠であると再認識した。



田川地区暴力団等追放総決起大会 一令和6年11月15日

- ★場所 糸田アリーナ
- ★参加議員 井手元・小嶋・白銀・松瀬・早麻・仲島・竹田・森下・木下・中原



福岡県町村議会広報研修会 一令和6年11月25日

- ★場所 博多サンヒルズホテル
- ★参加議員 小嶋・森下・中原
- ★研修内容 伝わる議会報の企画と編集

議会広報誌の企画、編集、戦略的広報等について、より具体的な実践方法を学ぶことができた。



こんにちは♡いとだまちぎかいです!

人材バンク講座 実用書道B



いしばし のぶこ
石橋 延子先生
(雅号: 春峰)

書道で大切なことはありますか?



全体のバランスですね。一つ一つの文字にそれぞれ太さや細さがあります。文字の読み方や意味を理解してもらえるのも大切ですね。

完成した作品を先生が添削しているよ



▲明るく、そして真剣に取り組む先生と受講者の皆さん▶



うどう まゆみ
兎洞 眞弓さん

子どもの頃に習っていて、大人になって退職をきっかけにまた始めるようになりました。

書道を始めたきっかけは!



子どもが小学校で習いたいと言っていたので、一緒に始めました!



まつ おしょうこ
松尾 聖子さん



ながお ふみ
長尾 文さん
(糸田町在住)

子どもの頃に少し習っていて、ここを紹介してもらってまた始めました。良い先生、良い環境でとても素晴らしい場所です!

興味があって子どもと一緒に習っていました。しばらく間が空きましたが、3年前にまた再開しました。



まるつか えみこ
丸塚 笑美子さん

いいことがいっぱいだね



- ・集中するので心を無にできます。
- ・墨と紙があれば年齢問わず続けられる趣味です。
- ・パソコンの時代だからこそ手書きの大切さを教られます。

他にもこんな声!



編集後記

今回は人材バンク講座の実用書道Bを取材しました。一つ一つの文字に思いを入れて丁寧に書くという文化には、深い奥行きと繊細さを感じました。

議会広報
常任委員会

委員長 小嶋 康子
副委員長 森下 喬廣

委員 谷口 輝昭
委員 白銀 秀樹

委員 木下 智康
委員 中原 詔蔵

